

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	チャーム長岡天神新築工事	階数	地上4F
建設地	京都府長岡京市井ノ内広海道35-1	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	80人
地域区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 0.0	評価の実施日	2017年1月13日
敷地面積	2,058㎡	作成者	藤井 健太郎
建築面積	908㎡	確認日	2017年2月2日
延床面積	3,327㎡	確認者	佐々木 賢哲



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 81%

③上記①②以外の 81%

④上記① 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 長岡京市に新築される、介護付き有料老人ホームである。高効率な機器の採用や積極的な緑化によって環境負荷低減に配慮すると共に、個室広さや空気質環境向上に努め、居住空間の快適性に配慮している。		特になし
<b>Q1 室内環境</b> 全面的にF☆☆☆☆の建築材料を採用し、個室においては床面積の1/15以上の有効開口面積の自然換気性能によって空気質環境の向上に配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> 個室についてゆとりある床面積を確保し、フレキシビリティ性の向上に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内に積極的に緑化を取り入れ室外環境に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明など高効率な設備機器でエネルギーの削減に配慮した。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体と仕上材の分離が容易な取組みで非再生資源削減に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO2の削減に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される